

環境経営レポート



有限会社 藤本電気工業

第12版

対象期間 : 令和2年10月1日 ~ 令和3年9月30日

作成日: 令和3年11月10日

目次

- 1.事業活動の概要
- 2.実施体制
- 3.環境経営方針
- 4.環境経営目標
- 5.環境経営計画
- 6.環境経営目標の実績
- 7.環境経営計画の取組結果とその評価
- 8.今期の取組みについて
- 9.環境関連法規などの遵守の状況
- 10.代表者による全体の評価と見直し・指示

【1】事業活動の概要

(1) 事業者名および代表者名

有限会社 藤本電気工業

代表取締役 藤本佳孝

(2) 所在地

静岡県磐田市大久保48-30

(3) 建設業の許可

建設業の種類 建築工事業

電気工事業

許可番号 静岡県知事許可(般-3)第24614号

(4) 事業活動の内容 (電気工事業、建築工事業)

【業務内容】

一般電気設備、高圧受電設備工事、電気土木工事

- ・ 受変電設備工事
- ・ 発電機設備工事
- ・ 幹線設備工事
- ・ 動力設備工事
- ・ 電灯・コンセント設備工事
- ・ 弱電設備工事
- ・ 自動火災報知設備工事
- ・ 建築工事

(5) 対象範囲 作業所・現場を含む全事業所、全事業活動である。

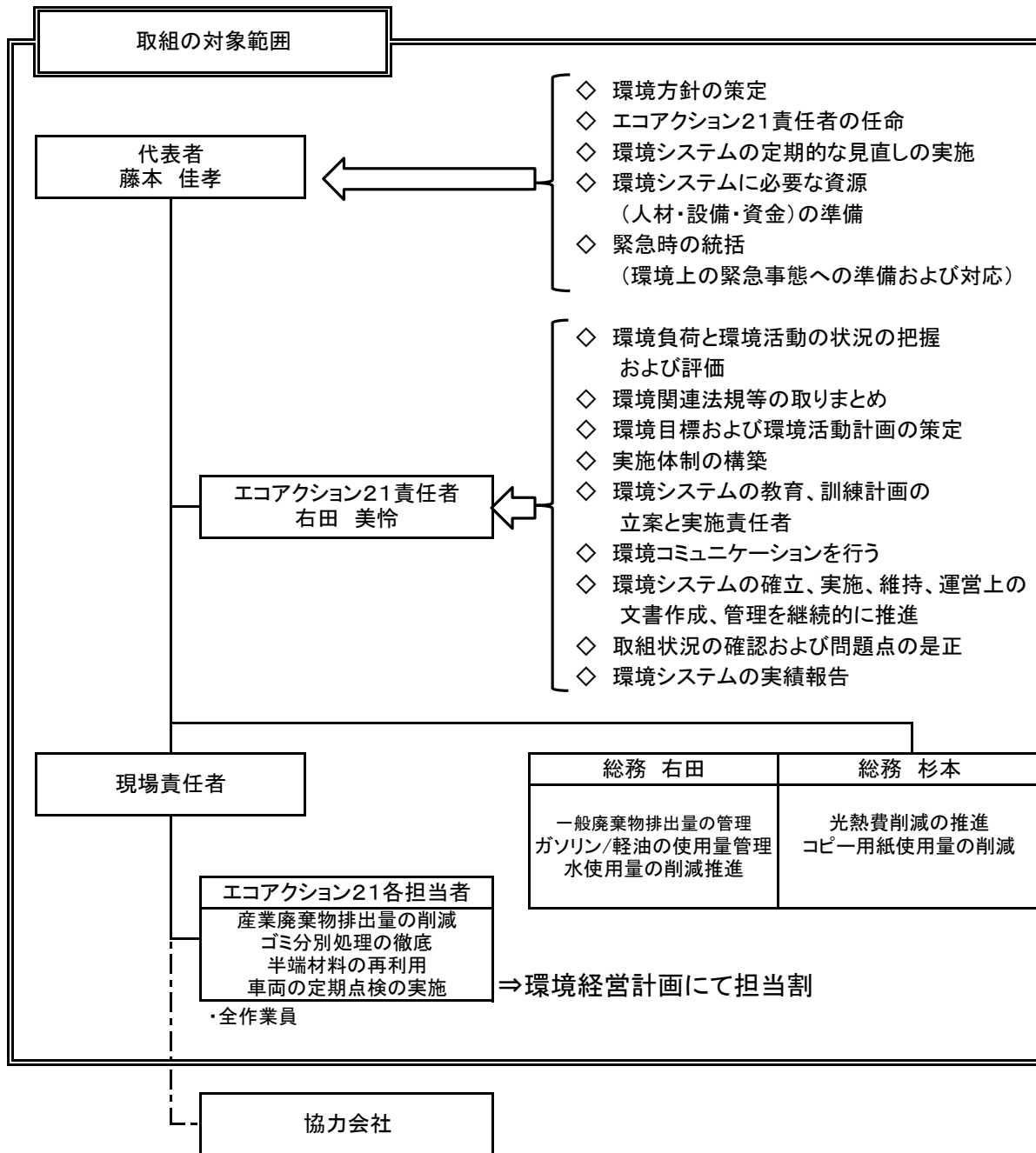
(6) 事業の規模

| 活動規模 | 単位 | 31年度 | R2年度 | R3年度 |
|---------|----------------|------|------|------|
| 工事等の件数 | 件 | 287 | 252 | 328 |
| 売上高 | 百万円 | 341 | 441 | 449 |
| 従業員 | 人 | 14 | 16 | 20 |
| 事務所床面積 | m ² | 78 | 78 | 78 |
| 倉庫床面積 | m ² | 70 | 70 | 70 |
| 資機材置場面積 | m ² | 57 | 57 | 57 |
| 作業所等床面積 | m ² | 40 | 40 | 40 |
| () | () | | | |

(7) 環境管理責任者および連絡先

担当者 総務 右田 美怜
連絡先 電話 0538-38-1123
FAX 0538-38-2820

【2】実施体制



- ◇ 各現場責任者がエコアクション21の担当者を任命する。
- ◇ 一人で現場を担当する場合は、現場責任者とエコアクション21担当者を兼務する。
- 各部署の担当者は、担当部署の役割のみならず、連携を取りながら活発に意見交換し、環境システム改善に努める。
- 立案された環境改善計画、目標に対して、全社員、全力で取り組む。

【3】環境経営方針

有限会社藤本電気工業は、ますます深刻化する地球温暖化や、今後予想される地下資源の枯渇への対応が人類共通の重要課題との認識にたち、地球環境の保護に積極的に取り組み、電気工事・建築工事の事業活動における環境負荷の低減を図るために、全社員一丸となって自主的・積極的に、環境保全活動に取り組めます。

1. 事業活動が環境に与える影響を把握し、環境保全に視点を置いた活動を推進いたします。
 - ① 電力・自動車燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減します。
 - ② 省資源、廃棄物の3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進による排出量削減を図ります。
 - ③ コピー用紙の使用削減に努めます。
 - ④ 水資源を有効活用し、節水に努めます。
 - ⑤ 環境に関する教育を定期的に行います。
 - ⑥ 環境活動・社会貢献活動を積極的行います。
 - ⑦ 消耗品のグリーン購入および工事用購入資材等のグリーン調達を行います。
 - ⑧ 環境に配慮した工事および設計を行います。
2. 環境関連法規等や当社が約束したことを順守します。
3. 環境経営の継続的改善を誓約いたします。

制定日： 平成22年5月1日

改定日： 令和2年10月1日

有限会社藤本電気工業
代表取締役

藤本 佳孝

【4】環境経営目標

目標は下記の通りとする。

| 項目 | | 単位 | 令和2年度 (基準値) | 令和3年度 -0.5% | 令和4年度 -1% | 令和5年度 -1.5% | 令和6年度 -2% | 令和7年度 -2.5% |
|------------------|--------|-------------------------|----------------|----------------|--------------|----------------|--------------|----------------|
| 二酸化炭素 | 排出量 | kg-CO ₂ | 49,031 | | | | | |
| | 売上高 | 百万円 | 441 | | | | | |
| | 売上高当たり | kg-CO ₂ /百万円 | 111 | 110.4 | 109.9 | 109.3 | 108.8 | 108.2 |
| 購入電力 | 使用量 | kWh | 21,914 | | | | | |
| | 売上高 | 百万円 | 441 | | | | | |
| | 売上高当たり | kWh/百万円 | 49.7 | 49.5 | 49.2 | 49.0 | 48.7 | 48.5 |
| ガソリン ／軽油 | 使用量 | ℓ | 15,958 | | | | | |
| | 売上高 | 百万円 | 441 | | | | | |
| | 売上高当たり | ℓ/百万円 | 36.2 | 36.0 | 35.8 | 35.7 | 35.5 | 35.3 |
| 上水 | 使用量 | m ³ | 472 | | | | | |
| | 売上高 | 百万円 | 441 | | | | | |
| | 売上高当たり | m ³ /百万円 | 1.07 | 1.064 | 1.059 | 1.054 | 1.049 | 1.043 |
| コピー用紙 使用量 | 使用量 | kg | 106.5 | | | | | |
| | 売上高 | 百万円 | 441 | | | | | |
| | 売上高当たり | kg/百万円 | 0.240 | 0.239 | 0.238 | 0.236 | 0.235 | 0.234 |
| 産業廃棄物 再資源化率 | 排出量 | t | 66.50 | | | | | |
| | 再資源化率 | % | 78 | 78.4 | 78.8 | 79.1 | 79.6 | 80 |
| 環境に配慮した 製品の提案 | | 件 | - | 実態把握 | 4 | 4 | 5 | 5 |

※目標値…売上高百万円当たりの指数で設定
令和2年度の電気事業者別二酸化炭素排出係数(中部電力:調整後排出係数0.426kg-CO₂/kwh)を使用

☆…小数点第二位を四捨五入

※…小数点第三位を四捨五入

【5】環境経営計画

【1】エコアクション21取り組みと目標数値達成のための計画

| | |
|--|---------|
| 1. 購入電力の使用量と二酸化炭素排出量 | 管理担当／杉本 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 空調の適温化（冷房温度27度に維持、暖房温度20度に維持） ・ 冷房は6月中旬～9月末／暖房は11月中旬～3月末までとし、換気や扇風機などうまく併用して利用することとする。 ・ 空調を必要な区域・時間に限定（必要な箇所の間引き消灯など） ・ 電力不要時の負荷遮断（中間期のエアコンの使用の中止など） ・ 社内での節電目標の指導 ・ 四半期ごとに使用量の集計、及び前年度との比較反省の実施 | |
| 2. ガソリン・軽油の使用量と二酸化炭素排出量 | 管理担当／右田 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 作業車の急加速・急減速の防止（エコドライブの実施） ・ 無駄なアイドリングの停止 ・ 燃料使用量を抑える ・ 定期的なメンテナンス（オイル交換等）の実施 ・ 四半期ごとに使用量の集計、及び前年度との比較反省の実施 | |
| 3. 産業廃棄物の排出量と二酸化炭素排出量 | 管理担当／右田 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ マニフェストによる管理 ・ 産業廃棄物の分別 ・ 産廃業者選別の適正化 | 現場管理／山内 |
| | |
| 4. 一般廃棄物の分別とリサイクル | 管理担当／右田 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ ビン・カン・ペットボトルの分別・リサイクル ・ 段ボール等のリサイクル | |
| 5. コピー用紙の使用量 | 管理担当／杉本 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 両面使用の徹底 ・ 社内向け資料は裏紙の使用を徹底 ・ 四半期ごとに使用量の集計、及び前年度との比較反省の実施 | |
| 6. 水道水の使用量 | 管理担当／右田 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 節水の徹底 ・ 水道配管からの漏洩を定期的に点検 ・ 四半期ごとに使用量の集計、及び前年度との比較反省の実施 | |

【2】その他取組み

| | |
|--|----------|
| 1. 環境教育 | 管理担当／藤本 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般教育の実施 ・ 特別教育の実施 ・ 環境活動・社会貢献活動を積極的に行う | |
| 2. グリーン調達 | 事務所管理／榛葉 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品の積極的な購入の促進 ・ 工事用購入資材等のグリーン調達 ・ 環境に配慮した製品の提案 | 現場管理／飯田 |
| | |

【6】環境経営目標の実績

| 項目 | 単位 | 令和2年度 (基準値) ※1 | 令和元年度 (実績値) ※2 | 令和2年度 (実績値) ※2 | 令和3年度 ※1 | | | | |
|------------------|--------|-------------------------|----------------------|----------------------|----------|------------|---------|-----|---|
| | | | | | 目標値(A) | 実績値 (B) | (A)／(B) | 評価 | |
| 二酸化炭素 | 排出量 | kg-CO ₂ | 49,031 | 46,753 | 50,061 | | 55,526 | 90 | △ |
| | 売上高 | 百万円 | 441 | 341 | 441 | | 449 | | |
| | 売上高当たり | kg-CO ₂ /百万円 | 111 | 137 | 114 | 110.4 | 123 | | |
| 購入電力 | 使用量 | kWh | 21,914 | 19,938 | 21,914 | | 22,828 | 97 | △ |
| | 売上高 | 百万円 | 441 | 341 | 441 | | 449 | | |
| | 売上高当たり | kWh/百万円 | 49.7 | 58.5 | 49.7 | 49.5 | 50.8 | | |
| ガソリン ／軽油 | 使用量 | ℓ | 15,958 | 14,718 | 15,958 | | 18,328 | 88 | × |
| | 売上高 | 百万円 | 441 | 341 | 441 | | 449 | | |
| | 売上高当たり | ℓ/百万円 | 36.2 | 43.2 | 36.2 | 36.0 | 40.8 | | |
| 上水 | 使用量 | m ³ | 472 | 434 | 472 | | 279 | 172 | ○ |
| | 売上高 | 百万円 | 441 | 341 | 441 | | 449 | | |
| | 売上高当たり | m ³ /百万円 | 1.07 | 1.27 | 1.07 | 1.064 | 0.62 | | |
| コピー用紙 | 使用量 | kg | 106.5 | 102.0 | 106.5 | | 125.4 | 86 | × |
| | 売上高 | 百万円 | 441 | 341 | 441 | | 449 | | |
| | 売上高当たり | kg/百万円 | 0.240 | 0.299 | 0.240 | 0.239 | 0.279 | | |
| 産業廃棄物 再資源化率 | 排出量 | t | 66.50 | | 66.50 | | 62.60 | 117 | ○ |
| | 再資源化率 | % | 78 | | 78 | 78.4 | 91.5 | | |
| 環境に配慮した 製品の提案 | 件 | 実態把握 | - | - | - | - | 3件 | - | - |

○=100%以上 △=100未満～90% ×=90%未満

※1: 令和2年度の電気事業者別二酸化炭素排出係数(中部電力: 調整後排出係数0.426kg-CO₂/kwh)を使用

※2: 平成22年度の電気事業者別二酸化炭素排出係数(中部電力: 実排出係数0.473kg-CO₂/kwh)を使用

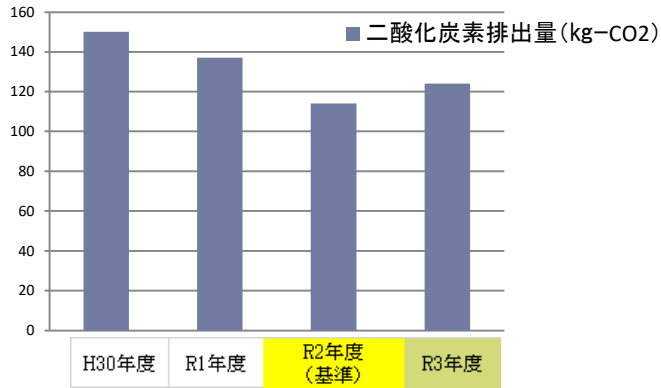
令和2年度終了後に基準値の見直しを行ったため、実績値・基準値の間で齟齬が生じている。

《評価》

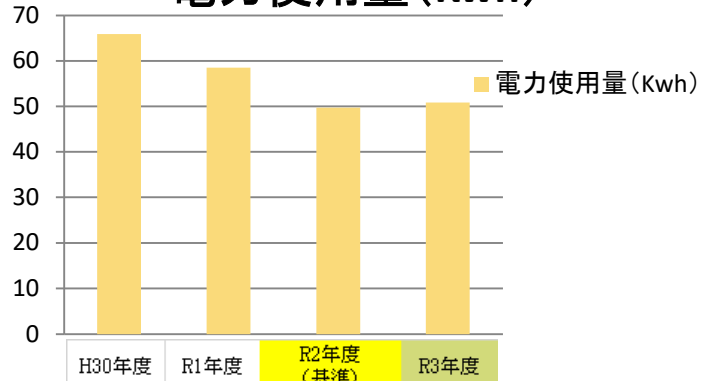
| | |
|------------|--|
| 二酸化炭素【△】 | ガソリンの使用量増加が目標非達成に大きく影響している。 適正に使用されているか、厳しく管理していきたいと思う。 |
| 購入電力【△】 | 今年度、敷地内の別会社事務所の新設、作業車置き場に電気が通ったりと、前年度と比べると電力使用設備が増えた。そのため、使用量が増えたのではないと思う。 |
| ガソリン／軽油【×】 | 今年度に関しては、遠方である現場も多く、ガソリン・軽油使用量ともに増加し目標非達成となってしまった。 |
| コピー用紙【×】 | 昨年度に引き続き目標非達成となってしまった。工事関係の提出書類等が増えている印象である。 |
| 全体 | 今年度より ・令和2年度基準値の目標値の改定 ・産業廃棄物埋立量(廃プラ)⇒産業廃棄物の再資源化率に変更 ・環境に配慮した製品の提案の実態把握 上記3点を新たに取り入れ、活動してきた。 前年度はクリアできていた、二酸化炭素・ガソリン／軽油についても目標非達成となってしまったため今まで以上に、厳しく管理・取り組みをしていかなければならないと感じた。 また、環境に配慮した施工の提案に関して今年度の実績を把握することができたため、来年度からの活動として組み込み、目標値を設定することとする。 |

環境経営目標の実績経年変化(売上高百万円当たりの指数)

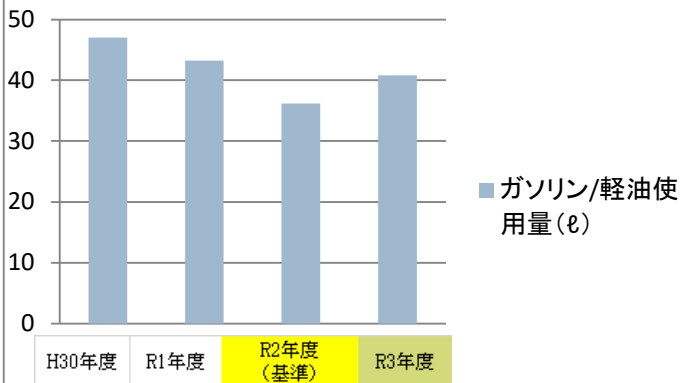
二酸化炭素排出量(kg-CO2)



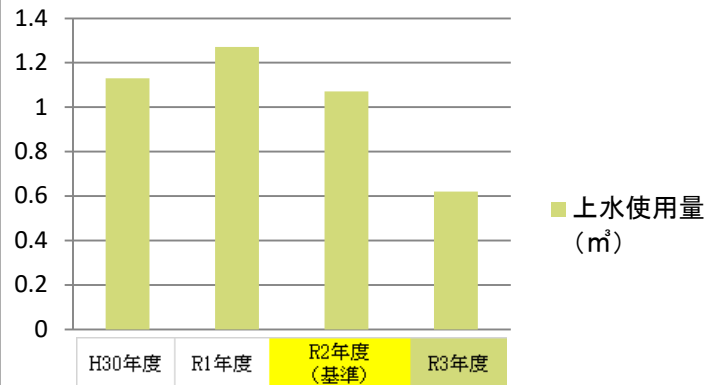
電力使用量(Kwh)



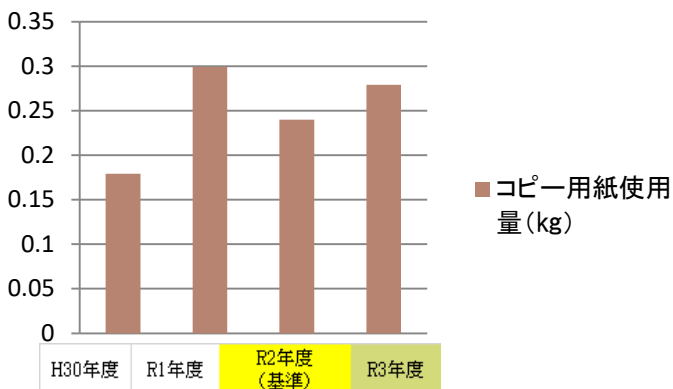
ガソリン/軽油使用量(ℓ)



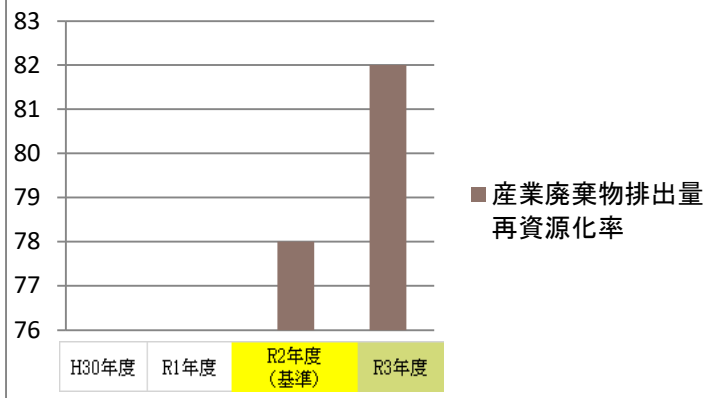
上水使用量(m³)



コピー用紙使用量(kg)



産業廃棄物再資源化率(%)



【7】環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組

| 取組項目 | 主な実施項目 | 評価 | 次年度の取組 | | |
|---------------|-------------------|---|--|---|----|
| 二酸化炭素排出量 | 購入電力の使用量 | ①空調の適温化 | 設定温度を冷房を「27℃」とし、暖房は「20℃」を心がけた。1日2回、(10:00・15:00)空調の設定温度の見直しを行った。 | 継続 | |
| | | ②空調を必要な区域・時間に限定 | | | |
| | | ③電力不要時の負荷遮断 | 事務所が無人となる時間のOFFを徹底した。夏場は、「すだれ」を設置した。扇風機や換気を併用し、エアコンに頼りすぎないよう心掛けた。照明は毎週モップによる清掃を行い、間引き点灯を行った。 | 継続 | |
| | | ④空調設備の定期的な点検 | エアコンフィルターの掃除を年2回実施した。フロン排出のチェックシートをもとに検査を4回実施した。 | 継続 | |
| | | ⑤社内での節電目標の指導 | 前年の数値以下を目標とし、社員全員に指導した。敷地内の電気使用設備も増えたため、節電の意識を高めていく。 | 教育として強化 | |
| | 軽油ガソリンの使用量 | ①作業車の急加速・急減速の防止 | | 継続 | |
| | | ②無駄なアイドリングの停止 | 現場までの自動車の乗り合い・エコドライブを推進した。オイル交換など、車のメンテナンスも定期的に行った。従業員にエコドライブ教育を行い、意識の向上に努めた。 | 継続 | |
| | | ③燃料使用量を抑える | | 継続 | |
| | 廃棄物とリサイクル | 産業廃棄物の排出量 | ①マニフェストによる管理 | 産業廃棄物管理票の管理を行い年間の排出量を県に報告した。 | 継続 |
| | | | ②産業廃棄物の分別 | 作業場内では電線くず・金属・廃プラスチック・蛍光灯の分別を行った。現場によりその都度排出される産業廃棄物は種類によって業者を決め、適正に処理を行った。今期は敷地内の木の伐採を行ったため、木くずの処理量が多くなった。 | 継続 |
| 分別一般廃棄物のリサイクル | | ④ビン・カン・ペットボトルの分別・リサイクル | 市のリサイクルセンターに持ち込み、分別リサイクルを行った。 | 継続 | |
| | | ⑥段ボール等のリサイクル | 段ボール、新聞・雑誌・アルミ缶をリサイクルステーションに持ち込み、資源の分別、リサイクル化に努めた。 | 継続 | |
| コピー用紙の使用量 | | ⑤コピー用紙の両面使用の徹底 | 複合機を6月に変更し、常時裏紙印刷が出来るよう、改良。クリックひとつで裏紙印刷が出来るようになったため、以前よりも手軽になり、裏紙使用の意識も高まった。 | 継続 | |
| 水道水の使用量 | ①水道の節水の徹底 | 上水道各所に「節水」の表示、水道使用量の減量を図った。 | 継続 | | |
| | ②水道配管からの漏洩を定期的に点検 | 水道メーターを定期的に点検した。 | | | |
| 環境教育 | ①一般教育の実施 | 月1回、安全大会を行い、作業中の安全確保・工具の適正使用方法を確認した。回覧資料や掲示物などにより、環境に対する意識の向上を図った | 継続 | | |
| | ②専門教育の実施 | | | | |
| グリーン調達 | ①消耗品の積極的な購入の促進 | 環境を配慮したもの(グリーンマークやエコマーク)を購入した。詰め替え可能な商品など継続的に利用できるものを購入するよう意識した。 | 継続 | | |
| | ②工事用購入資材等のグリーン調達 | 材料調達の際、グリーン商品利用するよう促進し努めた。 | | | |
| | ③環境に配慮した製品の提案 | LED電球や、ソーラー電灯など環境に配慮した製品を積極的に薦めた。 | | | |

【8】今期活動の一コマ



👉 エアコン清掃の実施



👉 照明モップ掛け

回覧資料の作成👉

活動年度半期あたりで、現状を把握すべくガソリン・軽油の利用量の増加とエコドライブについて回覧を行いました。

従業員全員で集まることがなかなか難しい中で、いかにエコアクションに対して意識してもらうか、工夫をこらして活動を行っていきます。

| エコアクション21 | エコドライブ実施状況 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 |
|-----------|------------|----------|----------|----------|----------|
| ガソリン | 2077.00L | 2125.00L | 2000.00L | 2175.00L | 2000.00L |
| 軽油 | 784.00L | 800.00L | 780.00L | 820.00L | 780.00L |

| エコアクション21 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 |
|-----------|----------|----------|----------|----------|
| ガソリン | 2100.00L | 2150.00L | 2050.00L | 2100.00L |
| 軽油 | 790.00L | 810.00L | 790.00L | 800.00L |

1. 燃費の良いエコドライブを実施する

- 燃費の良いエコドライブを実施する
- 燃費の良いエコドライブを実施する
- 燃費の良いエコドライブを実施する
- 燃費の良いエコドライブを実施する
- 燃費の良いエコドライブを実施する
- 燃費の良いエコドライブを実施する
- 燃費の良いエコドライブを実施する

《その他活動》

・四半期ごとの各使用量の把握、それに伴う反省改善等の振り返りの実施
 1月、4月、7月、10月の年4回実施し、従業員への周知と今後の使用法のあり方についても検討してもらった材料としました。

・産廃処分業者への実地確認の実施(右田)
 処分事業場の確認だけでなく、担当者の方から処分機器の説明や処理方法など様々なお話を伺うことができ、自分自身の知識や意識の向上にもつながりました。

【9】環境関連法規等の取りまとめ表／遵守記録

1. 適用される主な環境関連法規

令和3年11月5日作成

| 適用対象 | 法律・条例・規則 | 要求事項・責務 | 条項 | 具体的確認内容 | 改定の有無 | 遵守状況 |
|-------------------|--------------------------------------|--|-----------------------|--|-----------|--|
| 遵守しなければならない環境関連法規 | 廃棄物処理法 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律) | 処理業者との委託契約 | 第12条の2 | 契約書の終結 | 当社 該当無 | ○ |
| | | マニフェスト伝票の交付 | 第12条の3 | 都度、伝票の発行 | | ○ |
| | | マニフェスト伝票の保管 | | A. B2. D. E票を5年間ファイル保管 | | ○ |
| | | マニフェスト伝票の報告 | | 管理票に関する報告書を静岡県知事に提出する | | R3.4.28 |
| | | 一般廃棄物 | | 第2条の3 第3条 | | 市の焼却場で処分 (自治体指定収集場所へ持っていく) |
| | 静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例 | 実地確認の実施 | 第10条 | 処分委託先施設の実地確認と記録の作成 ※別紙記録簿参照 | 無 | ○ |
| | 建設リサイクル法 | 対象建築工事の分別解体、および再資源化の義務付け | 9条、16条、 33条 | 現場における標識の掲示、分別、再資源化の適正処理 | 当社 該当無 | ○ |
| | 家電リサイクル法 (特定家庭用機器再商品化法) | 指定家電商品の引取、引渡 | 6条 | テレビ・エアコン他指定商品を指定業者に引き渡す | 無 | 今年度 発生なし |
| | | リサイクル券の保管 | 6条 | 排出者控④票を保管管理 | | |
| | 自動車リサイクル法 (使用自動車の再資源化に関する法律) | 車両入替時、適正に処理 | 8条 | 引取業者への引き渡し | 当社 該当無 | 今年度 発生なし |
| 資源有効化に関する法律 | グリーン購入法 (国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律) | 環境物品の購入 | 5条 | 環境に優しい、省エネ商品の活用と提供 | 無 | ○ |
| | 資源有効利用促進法 (資源の有効な利用の促進に関する法律) | 製品の長期使用及び、再生部品・再生資源の利用 リサイクルへの協力 | 5条 | パソコンのメーカー等による回収、リサイクル | 当社 該当無 | 今年度 発生なし |
| | 環境基本法 | 廃棄物の適正処理および環境負荷の低減 | 8条 | 環境汚染物の処理を自然環境を保全する措置をとる 再生資源の利用 | 当社 該当無 | ○ |
| 上記以外の法律・条例 | フロン排出抑制法 | 点検の実施 | 16条 | 第一種特定製品に該当する機器は定期的に点検実施 ※別紙記録簿参照 | 無 | R2.10.5 R3.1.29 R3.4.30 R3.7.30 |
| | 電気事業法 | 公共の安全の確保、および環境の保全を図る 電気工事業の適正かつ合理的な運営 | 1条 | 電気事業の適正かつ合理的な運営 | 当社 該当無 | ○ |
| | 労働安全衛生法 | 健康の保持増進のための措置 | 65条 65条の2 | 有害な業務を行う作業場では、必要な作業環境測定を行い、その結果の記録をとる。 | 当社 該当無 | ○ |
| | | 健康診断の受診 | 66条 66条の3 66条の6 | 健康診断を受診させて、結果の記録をとり、結果を通知する。 | | |
| | 労働安全衛生規則 | 絶縁用具保護具等の定期自主点検 | 351条 | 6ヶ月以内に一回、中部電力にて定期点検の実施 | 当社 該当無 | R3.2.3 R3.7.28 |
| | 道路交通法 | 道路の使用の許可 | 77条 | 道路使用許可申請書提出 | 当社 該当無 | 該当なし |
| | 静岡県生活環境の保全等に関する条例 | 騒音特定施設の届け出 | 6章 | 周辺への騒音確認 | 無 | ○ |
| | 静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例 | 年1回の実地確認 | 10条 | チェックシートによる産業廃棄物排出業者への実地確認 | 無 | ○ |
| | 浄化槽法「定期検査」 | 年1回浄化槽の維持管理が基準に従って適切に行われ、所期の処理機能が確保されているかの検査 | 11条 | 検査センターに依頼し、年に1回定期検査の実施 | 無 | R3.10.11 |

2. 違反、訴訟等

環境関連法規等の違反、訴訟はありませんでした。
また、関係機関、利害関係者、及び近隣、地域からの指摘や苦情も13年間ありませんでした。
今後も法令・条例等を遵守しながら事業活動・環境活動に勤めて行きます。

【10】代表者による評価と見直し・指示

| 項目 | | 確認: (必要に応じて評価・コメント) | |
|-----------------|---|----------------------------|---|
| 見直し 関連 情報 | 1 | エコアクション21文書 | <input checked="" type="checkbox"/> 記録・文書として作成しました。 |
| | 2 | 環境経営目標及び目標達成状況 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| | 3 | 環境経営計画及び取組み実施状況 | <input checked="" type="checkbox"/> 継続して取り組みます。 |
| | 4 | 環境関連法規要求一覧及び遵守状況 | <input checked="" type="checkbox"/> 記録に記載しました。 |
| | 5 | 外部コミュニケーション・対応記録 | <input checked="" type="checkbox"/> 特に問題ありませんでした。 |
| | 6 | 問題点の是正・予防措置の実施状況 | <input checked="" type="checkbox"/> 継続して取り組みます。 |
| | 7 | 取引先、業界、関係行政機関、 その他の外部動向 | <input checked="" type="checkbox"/> 継続して取り組みます。 |
| | 8 | その他() | <input type="checkbox"/> |

| 2 代表者による 全体評価・ 見直し 指示 | <p>今年度より、昨年令和2年度基準の環境経営目標値に改定、新たに取り組みをスタートしました。 以前まではクリアできていた二酸化炭素排出量やガソリン・軽油の環境経営目標をクリアすることが出来ず、今までの取り組みでは厳しい状況が続いていくと予想されます。 また来期から「環境に配慮した製品の提案」を目標に組み込み活動を始めるために、今期は実態数の把握を行いました。 社員数も増え、エコアクション21活動を周知させていくことはもちろん、エコアクション21活動への社員一人一人の意識改革と具体的な活動が必要となってくると感じています。 今一度気を引き締め、活動を行っていきたいと思います。</p> <p style="text-align: right;"> 有限会社 藤本電気工業 代表取締役 藤本 佳孝 </p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------------|---|--|-------------------------|--------------------|---|--------|-------|---|--------|-------------------------|---|--------|-------|---|----------------|-------|---|-----------|-------|---|-------------|-------|
| | | <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">見直し項目</th> <th>変更の有無(有の場合には指示事項等)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>環境経営方針</td> <td>【変更無】</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>環境経営目標</td> <td>【変更有】 環境に配慮した製品の提案を追加する</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>環境経営計画</td> <td>【変更無】</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>環境に関する組織(実施体制)</td> <td>【変更無】</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>その他システム要素</td> <td>【変更無】</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>その他(外部への対応)</td> <td>【変更無】</td> </tr> </tbody> </table> | 見直し項目 | 変更の有無(有の場合には指示事項等) | 1 | 環境経営方針 | 【変更無】 | 2 | 環境経営目標 | 【変更有】 環境に配慮した製品の提案を追加する | 3 | 環境経営計画 | 【変更無】 | 4 | 環境に関する組織(実施体制) | 【変更無】 | 5 | その他システム要素 | 【変更無】 | 6 | その他(外部への対応) | 【変更無】 |
| | 見直し項目 | 変更の有無(有の場合には指示事項等) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1 | 環境経営方針 | 【変更無】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 2 | 環境経営目標 | 【変更有】 環境に配慮した製品の提案を追加する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 3 | 環境経営計画 | 【変更無】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 4 | 環境に関する組織(実施体制) | 【変更無】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 5 | その他システム要素 | 【変更無】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | その他(外部への対応) | 【変更無】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 環境経営方針 | 【変更無】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 環境経営目標 | 【変更有】 環境に配慮した製品の提案を追加する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 環境経営計画 | 【変更無】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 環境に関する組織(実施体制) | 【変更無】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | その他システム要素 | 【変更無】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | その他(外部への対応) | 【変更無】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |